



宮崎医療生活協同組合

このはな支部だより

第288号

2021年9月1日

連絡先 58-1222



夏休みが明けて

こどもたちに 安心して 学校生活を送ってもらいたいですね

このはな支部・運営委員会・発行

先月の長雨には困らされましたが、一転猛暑となりました。と同時にコロナ感染症の広がりはとどまる気配なく、全国で広がっています。

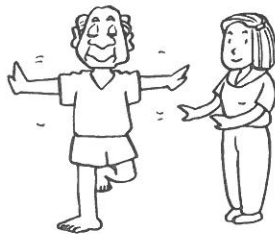
みなさんの日常はいかがでしょうか。精神的にも身体的にも苦しい状態が長く続いていますね。収入の道が閉ざされ、毎日の生活すら困難な方も少なくないと思います。

こんな時こそ「たすけあい」や「ちょいボラ」の気づきと出来ることを



コロナが始まって1年8ヶ月余.. 政府がやれたことはもっとあったらうにの思い..

このはな支部の活動は、健康チェックや班会も自粛の期間が長引いて、組合員さんの要求にお応えできず心苦しいのですが、今できる2つのことで呼びかけています。



1. おうちでできる体と心の体操と 脳のトレーニングクイズ冊子

毎月の「おげんきですか」のように大勢の方には配れないのですが、お一人で暮らす方、日頃気になっている方をはじめとして、ポストに入れさせていただきます。

クイズがむずかしい.. とのお声もいただいています。

どうぞ気の向いた時に、ご自身のペースで楽しんでください。

困り事があれば相談していただけるよう、連絡先も書いてあります。

2. 30日間がんばってみよう

おとな用チャレンジシート・こどもとおとなのファミリーチャレンジ



9月いっぱいまでですので、今すぐからでも取り組みます。

テーマは自分で決めて。健康に関すること何でも.. ちなみにAさんはしょつ中測る血压ですが、朝晩決まった時間に測っているそうです。

* 1. 2. とも、ご希望の方は58-1222クリニックへ連絡ください。



運営委員小田治さんの戦争体験と平和への思い その1 (8/7平和学習にて)

92才の小田さんは真珠湾攻撃の12/8生まれで今年93才に。幼少時から勉学優秀で家庭的にも恵まれ、宮崎中学に地元からたったひとりの合格。その後京都舞鶴にあった海軍兵学校に入学。南国育ちに雪と寒さは辛かったそうです。そこまでは完全な軍国少年.. 幸い戦地に赴くことなく終戦。

帰宮の際通った広島の様状に呆然。その年台風被害の宮崎は小丸川鉄橋が壊れ米も不作に。舞鶴から持ち帰った米に母上はいたく感激されたそうです。戦後宮崎農専畜産科(現宮崎大学農学部)に入学。当時京都から戻った先輩から河上肇の「貧乏物語」をはじめ新しい世の中についての影響を受け、民主的なものの方を学ぶ。戦後当初は民主的な世の流れだったが、マッカーサーと政府の方針が一転! 労働組合への弾圧が始まり朝鮮戦争も勃発した。

戦後76年ずうっと平和と民主主義を守る生き方を貫いてきた、これからも..